

# 美郷町のほ場整備

## 美郷町のほ場整備の現状

**ほ場整備済面積: 4, 483ha**  
(30a区画以上、H27年度末時点)



- 町の水田面積の72% (>県平均水田整備率67%)
- 要整備面積(H21調査)の82%(=県平均ほ場整備率)

- S41採択の「仙南六郷地区」を皮切りに、これまで県営ほ場整備事業を19地区で実施
- H28現在、継続地区は2地区。
- H29新規採択予定の「畑屋中央地区」が20番目の地区。

## 美郷町のほ場整備の特徴

豊かな水環境の保全に配慮したほ場整備の実施



## 平成27年度完了地区「羽貫谷地地区」竣工記念誌

羽貫谷地地区  
農地集積加速化基盤整備事業  
竣工記念誌



地元の声

羽貫 進生  
大井町市長

佐藤 龍輝  
大井町市長

渡辺 真由美  
大井町市長

Text columns with photos of local residents and officials.



# 平成29年度新規採択希望「畑屋中央地区」の営農構想

## 地域の「人・物」総動員で新たな農業 ～稲作中心から複合型農業経営へ～

農地集積加速化基盤整備事業  
畑屋中央地区  
(仙北郡美郷町、大仙市)

### ◆地区概要

- 受益面積 A=291.5ha
- 関係農家 219人
- 総事業費 55.3億円
- 営農構想
  - (1)農業生産法人 3法人
    - ①安城寺ファーム(新設)  
経営面積 160ha(地区内128ha)
    - ②大柳ファーム(新設)  
経営面積 54ha(地区内 38ha)
    - ③中野ファーム(新設)  
経営面積 86ha(地区内 70ha)
  - (2)既設法人・個人担い手 80ha(地区内 19ha)
- 農地集積率 現況50.7% → 計画87.5%



～力強い経営体の育成～

新設3法人が地区内236haで新たな農業に挑戦します。

- 【凡例】
- : 組織経営
  - : 個人経営
  - : その他



### 物 「地域資源をフル活用」

- 「湧水」を利用した農業に取り組み  
地区内に自噴する湧泉



自噴する湧水を利用して「セリ」の栽培に取り組みます。

- 直売所(コムニタみさと)での販売



今年の5月OPEN！  
県道11号線(通称・角六線)沿いで営業中！

### ◆地区の特徴

#### ～地域の「人・物」総動員で新たな農業～

#### 人 「地域の人材をフル活用」

- ・年間を通じた雇用確立のため3法人が労働力をシェアします。
- ・地域内の花卉栽培技術、ハウス栽培技術を共有し、トマト、キュウリを主体とした園芸メガ団地を造成します。

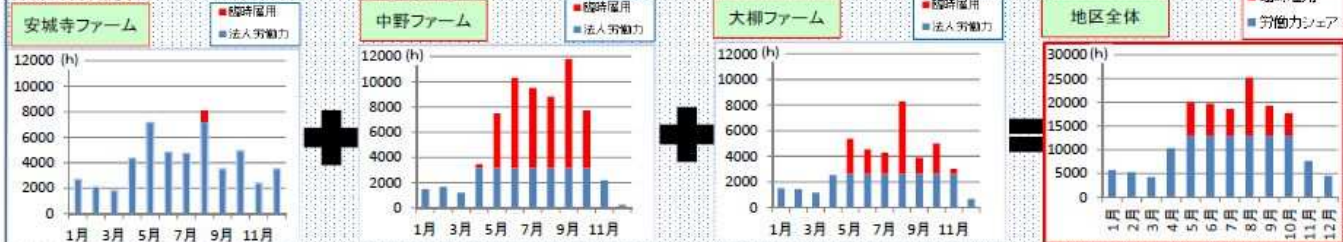
#### 物 「地域資源をフル活用」

- ・地域の宝「湧水」を利用した農業に取り組みます。
- ・直売所を利用して新たな販路拡大に取り組みます。

～地域の「人・物」を最大限活かした法人経営を目指して～

### 人 「地域の人材をフル活用」

#### ○労働力のシェア



3法人で労働力をシェアすることにより、余剰労働力を解消し、必要な労働力11,504時間を地区内で確保します。

- 女性認定農業士の花卉栽培技術の継承



- 園芸メガ団地を造成



- トマト、キュウリのハウス栽培



星形キュウリ 5

花卉栽培やハウス栽培の取り組みを共有し、地区内にトマト、キュウリを主体とした園芸メガ団地を造成します。